

地域中小企業の人材確保・定着支援事業 に参加した学生・新入社員の声

本会では若手人材を地域中小企業の戦力にするため、大学等との関係づくりを行って、人材確保から新入社員の定着支援・人材育成までのサポートを行っています。本事業に参加した新入社員や学生から得たアンケートをまとめました。

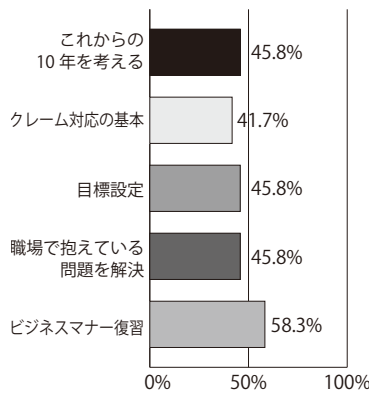
入社3年以内の若手社員を対象に行った「新入社員研修」では、同じ悩みを共有できたことの安心感と、社会人として一步を踏み出し「ビジネスマナー復習」への興味の高さが窺えた。

群馬県内の企業に協力を得て行った「出前講座」と「企業見学会」に参加した学生のアンケート結果からは、就職活動に対する学生の考え方や不安な気持ちが見え、これらの事業に参加した学生は、就職活動における情報収集の重要性、自分の意見をしっかりと持つことの大切さを学び、就職に

対する意識が高まり、前向きに対応しているという様子が見えた。

◆新入社員研修
新入社員並びに入社3年以内の若手社員を対象にコミュニケーションスキル向上等の研修を実施。

興味をひいた内容は何ですか？



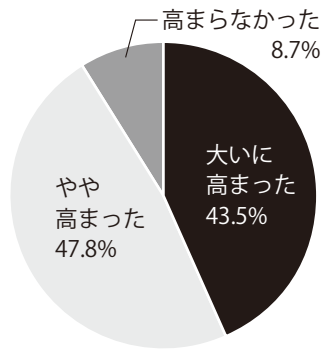
- 《研修に参加した若手社員の感想》
- ・ 環境の違うところで働いている人が多くいたので、自分の周りだけの考え方と、とても異なるのでよい刺激になった。
 - ・ 悩みを抱えているのは自分だけではないと気づいた。
 - ・ 歳の近い人と意見交換できて職種は違っても悩みは似ていると気づいた。
 - ・ 明日からでも使えるクレーム対応やマナー、コミュニケーションなど、とても勉強になった。
 - ・ セミナーに参加してみて、自分の悩んでいることが他の新入社員と同じであったので、意思疎通ができて非常に良かった。
 - ・ 業種は違っていても、似た悩みを持っている人が多くいることがわかり、会話をすることで励みになった。
 - ・ 現在、仕事で悩みを抱えていたので、セミナーは非常に有意義なものになった。
 - ・ 社会人になるためのマナーの難しさに気づいた。



◆出前講座
経営者による大学への出前講座を実施し、中小企業の魅力や働き方や企業が求める人物像を紹介。



中小企業への就職に対する意識は高まりましたか？

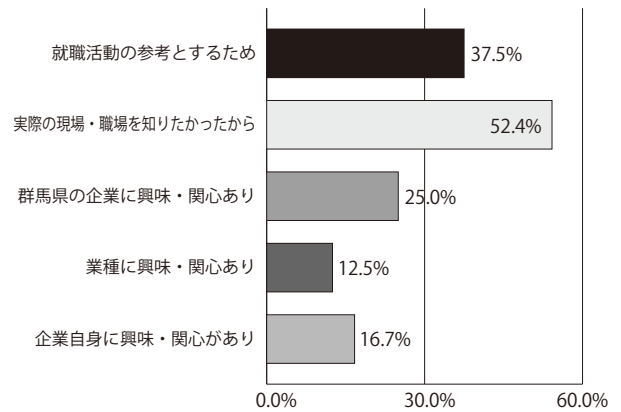


◆企業見学会
県内の中小企業の現場を見学し仕事の雰囲気や実態などを体験。

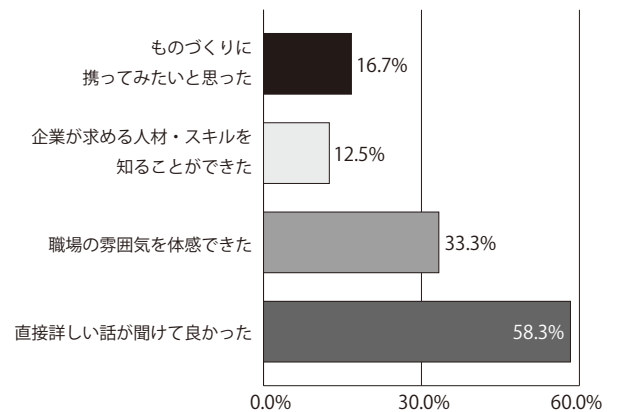
《出前講座に参加した学生達の感想》

- ・面接では何か大切か、どういう人を採用したいのかが分かって良かった。
- ・就職活動の進め方について分かり易く説明してもらい良かった。
- ・会社は、もっとコアな部分を評価していると思った。
- ・変化に対応できない者は流れにのまれる」という言葉は心に響いた。色々なことに目を向けて広い視野を持つとうと思った。
- ・それぞれの企業によって採用したい人材は違うので、その企業にあった人材になるために、企業のことをよく知り、やる気や熱意を見せることが大切だと思った。
- ・自分の価値観にあった会社を見つけることが重要だと分かった。
- ・面接は、自分と会社の共通点を見つける場であると聞いて、ありのままの自分を出せばいいと分かった。
- ・会社のことを自分で調べて、本当に自分にあっているか、本当に入りたいかをよく考えていかないといけないと思った。
- ・一つのことを継続してできる根性ややる気が必要で、色々なことが起きても対応できるようにでなければならぬと気づかされた。
- ・やはり常識と礼儀は就職活動にとっても必要なことだと再認識した。
- ・「就職活動で出遅れは致命的だが、フライング（早めの準備）することは問題ない」という言葉が心に残った。

企業見学会に参加した理由は何ですか？



企業見学会に参加していかがでしたか？



《企業見学会に参加した学生達の感想》

- ・実際の職場というのがどういふものなのかを知ることができた。
- ・製品ができる流れを実際に見ることができ興味深かった。
- ・工場のルールや製品について学べて良かった。
- ・工場の衛生管理には感心させられた。
- ・安全への取り組みや品質へのこだわりがとても強く印象に残った。
- ・職場の人同士が仲良くやっている雰囲気が伝わってきて、こういう職場に就職したいと思った。
- ・事前にネットなどで収集した以上の情報を企業見学で知ることができて非常に勉強になった。
- ・就職活動に対する意識が低かったが、企業見学会を通して、働くことの責任、難しさ、技術者の製品に対する姿勢を学び、今後、主体的に就職活動をしようと思った。
- ・中小企業はとても強い力を持っていることを学び、中小企業にも興味を持てるようになった。
- ・就職活動の企業選びの幅が広がった。